

総務委員会会議録（要点筆記）

令和4年2月1日（火）
委員会室

午後1時30分 開会

○山田清一委員長

ただいまから総務委員会を開会します。

前回の委員会でご協議いただきました結果を踏まえて、先週、24日に委員会報告の修正案を皆様にメールで送らせていただきました。昨日の3時を事前に修正等のご意見をいただく期限とさせていただいていましたところ、ご意見がありませんでしたので、本日、改めて、皆様のご意見をお伺いして、内容を詰めてまいりたいと思います。ご協力をお願いいたします。

しばらく休憩します。

午後1時31分 休憩

<休憩中の主な協議内容>

◎前回の協議結果に伴う提言の修正箇所の確認

- ・100～104行目：概ね（発言意見の）趣旨に沿っている。
- ・前回の協議で、具体的にどういった分野に民間人材を入れるべきか、ということ、市職員が得意としていない分野、例えば中心市街地や税収を増やす分野などを盛り込んだ方が良かったので意見として述べたもので、表現に概ね齟齬はないように感じる。
- ・具体的な事例として入れたほうが提言内容としてわかりやすいと思う。
- ・委員会が考える分野の具体例が長くて読みづらい。必要か。
- ・分野の具体的なところは提言に入れたほうが良い。読みづらい点は整理が必要。
- ・残すのであれば「認識しています。」で区切った（段落などで）方が良い。この4行を1つの文章にしまっているのが読みづらくなっている。
- ・ご指摘の件については（どのように修正するか）、少し検討させてください。
- ・1点委員にご検討いただきたいことがある。今回のテーマ「民間人材の活用」はあくまで「人」によるものであるため、「相性」（仕事との相性、半田市役所との相性など）が合わず、うまくいかないケースも十分想定されるが、このテーマは無限の可能性があり、失敗したとしても、止めることはせず、何回かチャレンジをして、経験を重ねて改善するよう取り組んでもらいたい、ということを記載場所は5.5点目の提言とするのか、最後の文章に組み込むのか、はこれから検討しますが、加えたいとするものです。
- ・柔軟に捉えることが必要。外部高度人材をどのように活用するか、トップランナーでないと気付かない視点がある。トップランナーの採用について今までの協議では触れてこなかったため、その点について付け加えてほしい。（事業を）走らせる人、運行する人、それぞれが必要、その点をどう組み込むかが大切である。
- ・このご意見については内容的には4番に含まれると思いますが、4番で不足する点等については、次

回案を示しますので、その後協議し、詰めていきたいと思ひます。

- ・今の意見にかかる提言が突然加えられるのかおかしいので、まずは意見欄に載せ、提言に加えるべきである。
- ・「壁に阻まれて」という表現が進もうとするのを止めるという意味のため、市役所が前向きでないような感じを受けるため、修正した方が良好。また、「旧態依然」と言う文言は適切ではないと思われる。かつ、削除しても伝えたい内容に齟齬が生じないので削除してはどうか。他

午後1時58分 再開

○山田清一委員長

休憩を解き、会議を再開します。休憩中にご意見いただきました点について、修正し、事務局からメールで皆様にお送りします。

次回の委員会は、前回の委員会でご予定を願ひしておりますとおり、2月17日（木）全員協議会終了後に委員会室で開催しますので皆様ご予定を願ひします。

この件でほかに、何かありましたら願ひします。

【「なし」との声あり】

ないようですので、この件はこれで終了します。

続きまして（2）その他について、を行います。その他として、委員から何かございせんか。

【「なし」との声あり】

ないようですので、この件はこれで終了します。

以上で、本日予定してありました議事は、すべて終了いたしました。本日の委員会はこれにて閉会いたします。

午後2時00分 閉会